この広報誌は赤い羽根共同募金の
助成金を受けて発行しています

越前市 社協だより

春号
2026. 3.15
Vol. 083

みんなの心をつなげよう

表紙：2月26日（金）紙芝居と手話（吉野児童館）
ボランティア団体と協働で子ども達に紙芝居を通して手話言語に触れてもらう機会を提供しています。

社会福祉法人 越前市社会福祉協議会　info@echizen-shakyo.or.jp（代表メール）

- 武生事務所　越前市府中一丁目11-2　TEL(0778)22-8500　FAX(0778)22-8866
- 芦山事務所　越前市矢船町8-12-1　TEL(0778)22-5151　FAX(0778)22-8011
- 今立事務所　越前市杉尾町1-27-1　TEL(0778)43-8888　FAX(0778)42-0062

越前市社協

社会福祉協議会事業内容、
決算等が掲載されています。

越前市社協ホームページ

～理念～　私たちは福祉を通して地域社会に貢献します

福祉学習に取り組みました！

笠ネット加入の社会福祉法人、近隣の福祉施設、また本会登録福祉活動団体の皆様の参加により福祉学習に取り組んでいます。令和７年度は12校の小学校で計39回の福祉学習を行いました。

本会ホームページには福祉学習を応援する資料などが掲載されています。福祉学習に関するご相談があればお気軽にご連絡ください。

越前市社会福祉協議会　福祉学習推進　検索

令和8年度 ボランティア保険のご紹介

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガなどを補償します。
お申込み希望の方は越前市社会福祉協議会 武生事務所（地域福祉部）または越前市社会福祉センターまでお越しください。

ボランティア活動保険

活動中の様々な事故による「ケガ」や「損害賠償責任」を補償します。年間を通してボランティア活動を行う個人や被災地支援に行く方におすすめです。

【保険期間】　加入日の翌日～令和9年3月31日まで
【保険料例】　年間保険料
　基本タイプ……350円
　天災・地震プラン……500円

ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動のさまざまな行事における主催者や参加者のケガ、主催者の賠償責任（主催者責任）を補償します。ある行事に参加する全ての人を対象に保険に加入したい、という方におすすめです。

【保険期間】　行事開催期間
【保険料例】　各プランによる

※行事内容によって加入できるプランが異なります。詳しい内容はふくしの保険HPをご確認頂くか、越前市社会福祉協議会 武生事務所（地域福祉部）までお問い合せください。　TEL（0778）22-8500

社会福祉センターにお越しください

社会福祉センターは、市民の福祉向上を目的とした公の施設です。

誰でも自由に無料で利用できる遊びの部屋「ゆうルーム」では、頭と体を使うボードゲームや昔懐かしいおもちゃ、また、健康マージャンやパチンコなどを揃え、“居たい”、“行きたい”、“やってみたい”居場所となっています。

また、全長400mの全天候型ウォーキングコースを備え、多目的ホールでは子ども達が軽スポーツを楽しんでいます。会議室などの貸館もございますので、皆様気軽にお越しください。

▲珍しい変わりメダカが仲間入り！

◀シルバー人材センター主催
三世代交流餅つき大会

笙ネット活動報告

越前市地域公益活動推進協議会

笙ネットって??

笙ネットは、越前市内全20社会福祉法人が連携・協働し、地域福祉の充実を図ることを目的として活動をしています。

愛称：笙ネット

笙ネット会員（越前市内の社会福祉法人）のご紹介

社会福祉法人 芦山会

サニーワークホーム

ワークホームそら

アップ

つながり

パン&カレー工房

グループホーム芝原

利用者の方々が生きがいを見出し、自立した生活ができるようにサポートし、地域から愛される施設を目指します。

越前市国高二丁目42-6-7　☎(0778)22-8205

社会福祉法人 六条厚生会コミュニティーえちぜん

六条厚生会コミュニティーえちぜんは、障がいのある方が地域の中で安心して日中を過ごし、自分らしい生活を送る為の支援を行っている施設です。人と人とのつながりを大切にしながら地域に根ざした取り組みを続けています。秋の遠足ではたけふ菊人形に行き、OSK日本歌劇団の講演を鑑賞してきました。事前に手作りしたうちわを持参し、華やかな舞台を間近に感じながら、皆さん楽しい時間を過ごされました。

これからも、外出や交流の機会を大切にし、地域の一員として皆さまとつながりながら、あたたかな活動を続けてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

越前市府中二丁目3-22　☎(0778)42-6512

【お問合せ先】　越前市地域公益活動推進協議会（笙ネット）事務局（越前市社会福祉協議会内）　☎(0778)22-8500

セルプえちぜんでは いろんな物を紹介・販売しています！

障がい者就労支援事業所のご案内

就労継続支援A型事業所 たけふ福祉工場

印刷・クリーニング 承ります

☆名刺・封筒・ポスター・チラシ・メモ帳等の印刷やデザインデータの作成

☆寝具・病衣・タオル類の業務クリーニングや布団リース

☆みんなの「イキイキ笑顔」を大切にお仕事しています

住所：〒915-0876 越前市白崎町35-10-1
☎(0778)21-3500　FAX(0778)21-2244

詳しくはこちらまで

就労継続支援A型事業所　総合福祉支援事業所わかたけ

コインランドリー「タイム1」の 運営、管理、清掃をしています。

県内でも数台しか扱っていない布団洗濯乾燥機が設置してあり、手軽に洗濯乾燥が行えます。

住所：〒915-0061 越前市堀川町9-15
フォーユーエクセルわかたけ1F ☎(0778)22-6767

もっと知りたい！聞いてみたい！と思ったら、越前市社会就労センター協議会（担当：大森）☎(0778)23-6855へ！越前市府中二丁目2-19

児童館・児童センターに 遊びにおいで！

児童館・児童センターは、放課後や土曜日・夏休み等の長期休暇中に子ども達が自由に遊ぶことのできる施設です。児童厚生員が常駐し、子ども達は、異年齢の友達との触れあい、季節の行事や伝承遊び、スポーツや工作などを楽しんでいます。

また、就園前の親子を対象にした「赤ちゃん・親子教室」や、放課後留守家庭の小学生をお預かりする「放課後児童クラブ」も行っています。

春

夏

児童館・児童センター 春 夏 秋 冬

秋

冬

地域での交流・体験

全国紙芝居まつり越前市プレ大会を行います

お寺であっちこっち紙芝居
2026年4月25日(土)　毫摂寺
2026年4月26日(日)　陽願寺

こどもの手づくり紙芝居教室
2026年4月25日(土)
2026年4月26日(日)
場所：市民プラザたけふ

お待ちしています！

来年は全国紙芝居まつりが越前市で開催されます。
予定日：令和9年4月24日(土)・25日(日)

赤ちゃん・親子教室

越前市児童館・児童センター ドッジボール大会

12/6(土)丹南総合公園体育館にて開催しました。

放課後児童クラブお問合せ先

東児童クラブ	越前市武生東児童センター	☎24-5229
西児童クラブ	越前市武生西児童センター	☎23-4893
南児童クラブ	越前市武生南児童センター	☎23-5892
神山児童クラブ	越前市神山児童館	☎42-5573
吉野児童クラブ	越前市吉野児童館、越前市吉野幼稚園内	☎29-3230
国高児童クラブ	越前市国高児童センター、越前市国高幼稚園内	☎21-5055
大虫児童クラブ	越前市大虫児童館	☎25-0770
王子保児童クラブ	越前市王子保児童センター	☎24-2299
北新庄児童クラブ	越前市北新庄児童館	☎42-7601
北日野児童クラブ	越前市北日野児童センター	☎22-1176
味真野児童クラブ	越前市味真野児童センター	☎27-8998
花筐児童クラブ	越前市花筐児童館	☎43-0990
岡本児童クラブ	越前市岡本児童館	☎43-0974
南中山児童クラブ	越前市南中山児童館	☎43-0991
服間児童クラブ	越前市服間児童館	☎43-1722
てまり	野尻医院	☎22-0305
いるかクラブ	南保育園	☎22-3214
ほしクラブ	高瀬保育園	☎23-5203
わくわく	認定こども園 里山ほのか学園	☎23-0030
くじら組	国高保育園	☎23-0983
わかたけ児童クラブ	わかたけ認定こども園	☎22-6203
うさぎクラブ	西認定こども園	☎22-7151
坂口ひだまりクラブ	エコビレッジ交流センター	☎28-1123
いちばんぼし	味真野保育園	☎27-2203
ふたばキッズ	二葉保育園	☎27-1328
しらやま学童クラブ	白山小学校(体育館)	☎29-2150
粟田部学童ルーム	認定こども園あわたべ	☎42-0493

児童館で子どもたちに提供します！

おむすびの日
(各15:30頃)

- 東・西・南・吉野　4/13・5/8・6/8
- 神山・国高・大虫・王子保　4/17・5/11・6/12
- 北新庄・北日野・味真野・花筐・岡本・南中山・服間　4/20・5/15・6/15

令和7年度

じぶんの町を良くするしくみ。赤い羽根共同募金

運動期間

赤い羽共同募金：10月1日～ 3月31日
歳末助け合い募金：12月1日～12月31日

みなさまからお預かりした募金は、越前市においてさまざまな福祉活動に役立てられます。

今年度も多くの皆さまのご協力とご理解ありがとうございます!!

募金実績（2月末現在）

赤い羽根共同募金
6,814,838円

歳末たすけあい募金
4,625,841円

長年、赤い羽根共同募金にご尽力いただきました長谷川貞子様がその功績により、中央共同募金会会長表彰を受賞されました。おめでとうございます。

赤い羽根共同募金へご協力いただける企業・団体・店舗を随時募集しています!

令和7年度 ご協力いただいた一例（順不同・敬称略）

協賛店として

しきぶ温泉 湯楽里／レストラン ジャムハウス／クールディーズ カフェ／越前そばの里／たかせや／PAUTH CAFE（ポース・カフェ）

職域募金として

株式会社アイシン福井／㈱アイシン福井労働組合／越前市役所／社会福祉法人 ふくい福祉事業団／信越化学工業株式会社武生工場／武生商工会議所／武生ロータリークラブ／武生府中ロータリークラブ／南越消防組合／福井村田製作所労働組合／北陸電力株式会社丹南支店・北陸電力送配電株式会社福井支社 丹南配電部・丹南電力部

募集 （2027年度）令和9年度 共同募金助成事業申請団体を募集します

●助成対象団体

越前市内の特定非営利活動法人、福祉団体やボランティア団体で、通常の活動場所が越前市内であること。

●助成対象事業

公的補助金や他の財源で賄うことができない次の事業

①地域福祉の推進を目的とした事業

②ボランティア活動の振興を目的とした事業

③その他、共同募金運動の趣旨に調和し、本会が認めた事業

●助成対象事業実施時期

令和9年度（令和9年4月1日～令和10年3月31日）に実施する事業

詳しい募集内容については、公民館、越前市社会福祉協議会窓口に設置されている助成事業申請書をご覧ください。また越前市社会福祉協議会ホームページにも掲載いたしますので、併せてご確認ください。

赤い羽根共同募金活動に関して、ご不明な点はお問合せください!

【お問合せ先】越前市共同募金委員会事務局 ☎(0778)22-8500 〒915-0071 越前市府中一丁目11-2（越前市社会福祉協議会内）

ボランティアグループの紹介

おいで家「まんぷく」一丁目運営委員会

「見守る笑顔 育てる心」みんな一緒につながろっさ♪

見守る笑顔 育てる心

「みんなで一緒につながろっさ♪」を合言葉に2016年より活動し、たくさんの皆様の思いやりに支えられ10年目となりました。世代、地域を越えて、集まってみんなが一緒にごはんを食べる、人と場所が繋がるあたたかい居場所です。

一緒に食事を作ったり、勉強を教えあったり、体験や本物に触れる学びの場です。近年は、おふろいこっさ、登校支援など多くのご縁に助けられ活動してます。

My月のお誕生会 みんなでお祝い

遠足

おいしいごはんが完成！

夏祭り

サンタさんからプレゼント！

みんなでごはん！

味噌づくり

そば打ち

お餅作り

今後もみなさんからの声と出逢いを大切にわいわい楽しく活動していきます。

一緒に活動してくれるスタッフも大募集しています！ぜひお気軽にお越しください。

※「おふろいこっさ」とは子ども達と一緒にお風呂に行く活動です。

活動日 毎月第1・第3水曜日　16:00～20:00

場　所 越前市向陽会館88　代表者：川崎 一恵

ボランティアグループのことを知りたい！など、ボランティアのことならお気軽にお問い合わせください。

【お問合せ先】越前市社会福祉協議会 地域福祉部 ☎(0778)22-8500

障がいふれあいサロン

相談支援センターゆいでは、仲間づくりや余暇活動支援のため、障がいのある方などを対象としたふれあいサロンを開催しています。

本年度は11月中の日曜日に、シャトルバスで足羽山へお出かけし、動物園を散策しました。あいにくの雨模様ではありましたが、かわいらしい動物に癒されたり、山の上の飲食店で店員との会話を楽しんだり、それぞれの過ごし方で楽しんでいただけました。

来年度はより参加する皆さんのやりたいことを反映できるような、ふれあいサロンにしたいと考えています。また、一緒に参加し楽しんでもらえるボランティアさんも募集しております。開催日が近くなりましたら、ホームページにてご案内を掲載いたします。皆さまのご参加をお待ちしています。

お気軽にご相談ください

社協の相談ご案内

地域福祉部（武生事務所）市民プラザたけふ4階
☎(0778)22-8500
市民プラザたけふの駐車場をご利用ください。

無料法律相談
- 毎月第1木曜日
- 午前9時30分～12時（事前に御予約願います）
- 市民プラザたけふ3階　会議室

相談日の1か月前から電話予約ができます。
弁護士が相談に応じます。

高齢者・障害者日常生活自立支援センター
- 判断力が不十分な高齢者・障がい者の福祉サービス利用援助と日常的金銭管理に関すること

ボランティア相談（地域福祉部）
- ボランティア活動に関すること
- ボランティア活動希望者・グループの登録
- ボランティア情報の提供、活動斡旋
- 児童生徒の福祉教育に関する相談や情報の提供

越前市自立相談支援センター
- 生活に困窮している方の総合相談および自立支援

在宅福祉部（芦山事務所）介護支援センター芦山

地域包括支援センター
☎(0778)22-6111
- 介護予防や介護・福祉に関すること
- 介護予防プランの作成
- ケアマネジャーからの相談・支援
- 虐待の不安など権利を守る取組み

ケアマネジメントサービスセンター
☎(0778)25-0005
- 介護保険に関すること
- ケアマネジャーの依頼（介護プランの作成）

相談支援センターゆい
☎(0778)22-8502
- 在宅障がい児・者の生活支援に関すること
- 社会参加に関すること

10~12月 たすけあい銀行に預託いただきました

- 杉本　悟 様　米60kg・食糧品多数
- 光川　弥士郎 様　米120kg
- 株式会社大西商事（パチンコUSA）様　お菓子多数
- 福井県民生協 ハーツたけふ 様　食糧品多数
- 越前らくひょうしぎの会 様　食糧品多数
- 株式会社福井村田製作所 様　食糧品・日用品多数
- 北陸電力グループ 様　食糧品多数
- 株式会社タイヨー 様　お菓子多数
- 明治安田生命武生営業所 様　食料品多数
- 匿名9名 様　米167kg・野菜・食糧品・日用品多数

家具や家電、布団や衣料品等については、必要量をお預かりすることができましたので、当面の間、受付は控えさせていただきます。

10~12月 善意の寄付

- 越前市明るい社会づくり推進協議会 様　100,372円
- 福井村田製作所労働組合 様　100,000円
- 今立明るい社会づくり推進協議会 様　75,440円
- JA越前たけふ女性部国高支部 様　29,168円

10~12月 フードドライブ寄付品の贈呈

株式会社大西商事（パチンコUSA）様
沢山のお菓子を頂きました。

福井県民生協 ハーツたけふ 様
イベント時に来店者から寄せられた品々を頂きました。

越前らくひょうしぎの会 様
定例会時に会員の方から寄せられた品々を頂きました。

株式会社福井村田製作所 様
社員の皆様から寄せられた品々を頂きました。

北陸電力グループ 様
社員の皆様から寄せられた品々を頂きました。

株式会社タイヨー 様
沢山のお菓子を頂きました。

明治安田 武生南営業所 様
社員の皆様から寄せられた品々を頂きました。

頂いた食品は生活にお困りの方々にお渡ししています。市内各児童館でも受付しております。

お餅の寄付を頂きました

～福井県農業協同組合様～　令和7年12月24日（水）

お餅470パックの寄付を頂きました。
（今立地区の65歳以上のひとり暮らし世帯へ民生委員児童委員の協力のもと配布させていただきました）

フードドライブでたくさんの野菜が集まりました！

令和7年12月19日（金）、今年4回目の野菜フードドライブを実施しました！

JA越前たけふ西部事務所ではダイコン、ハクサイ、カブなどの冬野菜が段ボール4箱分が集まりました。

ハーツたけふ店では分身ロボット「OriHime（オリヒメ）」が受付を担当し、お客様の関心を集めていました。

越前市自立相談支援センター

くらしごとさぽーと

「生活困窮者自立支援法」に基づき設置する「自立相談支援機関」

あなたや、あなたの周りの人の「困りごと」について、一緒に考え、寄り添いながら支援していく窓口です。
ひとりで悩まないで、お気軽にご相談ください！

相談無料　秘密厳守

食べものが買えない

生活が苦しい家賃や光熱費が払えない

仕事が決まらない、続かない

子どもが働かず無職将来が心配

お金のやりくりができない

【お問合わせ】
越前市社会福祉協議会
地域福祉部

月～金曜日（祝日・年末年始を除く）
午前8:30～午後5:00
TEL：(0778)22-8500　FAX：(0778)22-8866
Mail：info@echizen-shakyo.or.jp

ご存知ですか？ 福祉サービス利用援助事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などの方々が、できるだけ自立して地域で生活がおくれるようお手伝いをします。

利用料金
1回1時間以内1,500円　貸金庫500円/月

福祉サービスの利用手続き
さまざまな福祉サービスの利用に関する情報の提供、相談、契約のお手伝い

日常的な金銭管理など
利用料金、公共料金、医療費、家賃などを支払うための手続き、預貯金の出し入れ

日常生活に必要な事務手続き
市役所へ提出するような書類手続き、郵便物の確認、クーリングオフ制度の利用手続きなど

書類等の預かり
金融機関の貸金庫を利用して、普段利用されない、定期預金通帳・証書・実印などをお預かり

音訳ボランティア「きくの会」が社協だよりを読んでCDに吹き込んでいます。CDを聴きたい方は武生事務所までご連絡ください。

社協だより Vol.83 大学連携版
仁愛大学

料理初心者の
お父さんも安心!

大学生と一緒に父子で簡単&楽しいお菓子作り

仁愛大学調理ゼミ

令和７年度　越前市地域貢献活動支援補助金対象事業（学生団体）として、「父子でお菓子を作る講座」を開催する活動に取り組みました。

主な目的

料理が苦手なお父さんと子どもが一緒に参加できるお菓子教室を開催します。大学生が教えることで、参加に対する安心感を与えながら、活動を通して親子の絆づくり・父親の育児参加・子どもの成長支援につなげます。

活動の必要性と効果

1. 父子のコミュニケーション機会の創出

仕事で忙しく、子どもと過ごす時間が限られていることが多い毎日で、お菓子作りという共同作業を通じて、自然な会話や笑顔が生まれ、親子の絆が深まります。

2. 父親の育児参加を促進

父親が積極的に育児や家事に関わるきっかけになります。また、父親と一緒に取り組むことで、子どもは安心感と自信を得られます。

3. 子どもの成長支援（非認知能力の育成）

お菓子作りは、段取り、集中力、協力、達成感など、学力以外の「非認知能力」を育てるのに最適です。

4. 大学生の社会貢献の場

活動紹介

令和7年8月～10月にかけて、計3回のスイーツを作る講座を開催し、毎回11～13組のお父様とお子様が参加してくれました。

8月10日（日）

プリンを作りました!

オーブンや蒸し器がなくても、お鍋１つあれば完成できるプリンを作りました。
プリンを冷やしている間に持ち帰る箱をおしゃれに飾りました。

材料たったの3つ！なめらかプリン4個

材料

〈卵液〉
- 卵…… 2個
- 牛乳 …… 250ml
- 砂糖 …… 60g

〈カラメルソース〉
- 砂糖 …… 大さじ2
- 水…… 大さじ1
- 水…… 小さじ1

9月28日（日）

クッキーを作りました!

型抜きクッキーに挑戦しました。「ちいかわ」「マリオ」「クレヨンしんちゃん」などの好きなキャラクターでクッキーを作りました。学生によるミニ講座では、おやつについて説明しました。
おやつは、昔の「八つ時（午後２～３時ごろ）」に食べていた軽い食事を指します。
おやつイコールお菓子（甘い物）でないことを理解しました。

材料
- 薄力粉 …… 120g
- バター …… 50g
- 卵…… 30g
- 砂糖 …… 40g
- ココアパウダーまたは
  いちごパウダー …… 5g程度

仁愛大学

10月12日（日）

カップケーキを作りました！

ホットケーキミックスを使って、簡単にできるカップケーキを作りました。
焼き上がりにチョコペンやシュガースプレーを使って、飾りつけをしました。
好きなシールでデコレーションした箱に入れて持ち帰りました。
学生によるミニ講座では、ハロウィン行事の由来を説明しました。
ハロウィンは、ヨーロッパの古いお祭りが起源とされています。
秋の収穫を祝うと同時に、先祖の霊や悪いものから身を守るという意味もあります。
お菓子をもらうだけのお祭りではありませんでした。

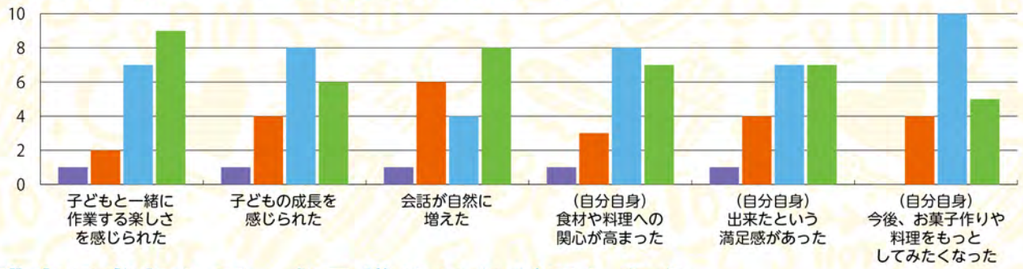
材料（4個分）

- ホットケーキミックス …… 150g
- 卵（Mサイズ） …… 1個
- 牛乳 …… 50ml
- 溶かし無塩バター …… 50g
- 砂糖 …… 30g
- チョコペン …… 1本
- お好みのシュガースプレー … お好み

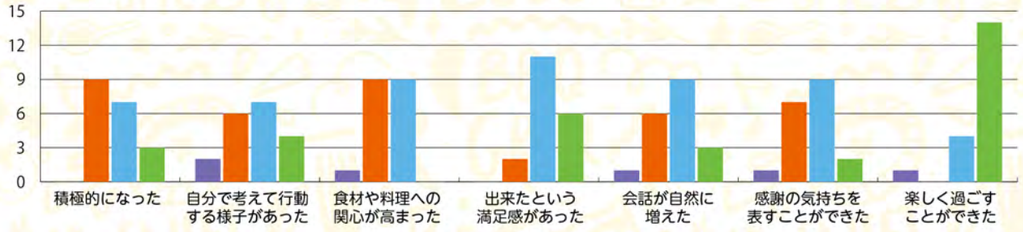
事後アンケートの結果

…思わない　…やや思う　…かなり思う　…とても思う

講座に参加して、お父様はいかがでしたか



講座に参加して、お子様はいかがでしたか



参加しての感想

- 楽しく参加できてよかったです。子どもも楽しく参加できました！ありがとうございます！
- 楽しかったです。機会があれば、また参加したいです。ありがとうございました。
- 子どもと楽しい時間を過ごすことのできるイベントを企画して頂きありがとうございました。また、機会があれば参加したいと思いました。
- とても楽しい時間をありがとうございました。
- 大学生の皆さんのおかげで、スムーズに作業を進められました。
- 子どもがお菓子作りを楽しんでいたのでよかったです。
- 普段したことのないお菓子作りを子どもと一緒にできたことがよかった。
- 親子で参加できるところがよかった。
- 小さいながらもお菓子を作る経験が色々思い出に残っているようであとから楽しかったと話す時がある。
- 2人だけで料理をすることがほとんどないので、貴重な機会でした。

講座を開催して

1．父子の関係性の変化

「子どもと一緒に作業する楽しさを感じられた」「子どもの成長を感じられた」「会話が自然に増えた」と肯定的な回答が多く、講座が父子のコミュニケーションを深める場となったことを示唆しています。

2．父親自身の内的変化

「出来た！という満足感があった」といった自己評価に関する項目で高評価でした。講座内容が父親にとって心理的ハードルの低いものであり、達成感を得られる内容だったことがわかります。

3．今後の行動意欲への影響

「今後、お菓子作りや料理をもっとしてみたくなった」「食材や料理への関心が高まった」と肯定的な回答が多く、講座が父子共に食材や料理への関心や意欲を高める契機となりました。

社協だより Vol.83 大学連携版

福井県立大学

KAERU（かえる）カードを活用した権利擁護

チャージ式のクレジットカードで、
どこでいくら使ったのかを本人もその家族も見ることができ、
お金の管理のサポートがしやすいカードである。

越前市社会福祉協議会が福祉サービス利用援助事業で活用している理由

- カード１枚で、買い物がしやすくなる。…小銭がたまらなくなる。
- カードの中の金額内で買い物をしようという気持ちがでてくる。
  …やりくりを考えるようになる。
- お金の受け渡しの手間が減る…自分の自由な時間が増える。
- キャッシュレスの時代に対応できるようになる。

福祉サービス利用援助事業とは？

利用者さんの声

買い物するときに楽！
（特に混んでいるとき）

話を聞いて便利そうなので、
使うことになった。

スーパーやコンビニ、
ドラッグストアで使う。
仕事の帰りなど。

取材した感想

初めてKAERUカードの存在を知り、越前市社会福祉協議会では利用者さんに提供できそうな福祉資源を探して実施していることが分かった。

キャッシュレスの時代に合わせた支援を行っていることが分かった。

使いすぎ防止がしっかりとされていて、安心して使うことができるようになっているのが素晴らしい！

KAERUカードをつかうことで出かける意欲につながったり、自分で計算してやりくりする方もいて、生活力が下がらないということにもつながっていて、KAERUカードの素晴らしさを実感できた。

最初は職員の方が買い物に同行してKAERUカードを一緒に使ってみたり、様々な支援者さんと連携したりして、利用者さんの意向や反応を尊重しながら導入していると聞き、慣れないカード決済に対する不安感や抵抗感に対してもしっかりとサポートしているのだと感じた。

利用者さん本人だけでなく、支援者さんにとっても、便利で使いやすいカードだと感じ、今後多くの人に普及していけばいいなと感じた。

社協だより Vol.83 大学連携版

福井県立大学

福祉活動団体応援連絡会

年3回、ボランティア団体の関係者が集まり、
越前市社会福祉協議会からの助成情報、ボランティア団体のイベント等の情報提供、
ボランティア団体同士の交流を図る場である。
連絡会を担当している職員の方は、和やかな雰囲気づくりを意識して工夫したり、
フリートークの時間を設け、意見交換を行なったりすることで
ボランティア団体との距離だけでなくボランティア団体同士の
距離も近くなったように感じると話されていた。

取材した感想

・ボランティア団体同士の交流ができる場があることで、意見交換によって新しいアイデアが生まれたり、ボランティア団体同士で連携、協力してイベントを行うことに繋がったりするという側面もあると感じて、非常に良いと感じた。

・越前市社会福祉協議会とボランティア団体、またボランティア団体同士で情報交換ができるため、より良い活動に繋がっていくのではと感じた。

・ボランティア団体同士の交流ができることで、お互いが助け合える関係をつくることに繋がっていると感じた。

・参加したボランティア団体の意見も取り入れながら、この交流会の在り方も模索していると聞き、越前市社会福祉協議会側とボランティア団体とが協力してより良い交流会になっているのだと感じた。

・交流会があることで、ひとつのボランティア団体ではできなかったことが、協働で行うことでできるようになることもあると思うので、情報交換は大事だと思った。

越前市児童館児童センター

ドッジボール大会

児童館に通う子どもたちの児童館対抗のドッジボール大会である。
子ども達が大好きな行事として昨年16年ぶりに復活した。
ドッジボール大会を通して、ルールを守ることや、
子どもたちがチームワークを大切にすることを学べ、
「仲間」という意識をもってチームで一丸となって取り組める行事となっている。

参加した子どもの声

・試合には負けたけど、いい思い出になった
・楽しかった
・選手宣誓をしたい！
・来年も参加したい！

児童館の先生の声

・子どものイキイキとした姿が見れてとても良かった
・負けて悔しがっている姿も見られて子どもたちが真剣に取り組んでいる様子が伝わってきた
・チームワークが見れた
・他の児童館の子ども達と交流ができて刺激を受けた

取材した感想

・ドッジボール大会を通して、仲間との連携、人との交流、さらに体を動かす機会となっていて、心身ともに良い影響を与えられるのではないかと感じた。
・「勝ってうれしい！」「負けて悔しい」という感情を出せる機会があることがいいと思った。
・地域に盛り上がれる行事があるということをもっと重宝するべきだと思った。
・チームで何かをするという体験ができる機会になっているのが学びにつながると感じた。
・長いブランクがあった中、復活したと聞き、職員の方々の子どもたちへの強い思いによって、実現した大会だったのだと感じた。
・子どもたちが元気に大会のことについて話してくれて、勝ったことも負けたことも含めて、良い思い出になったのだと感じ、大会が今後も続いていけばいいなと思った。